

研究課題 特定大規模施設における特発性大腿骨頭壊死症（ONFH）の記述疫学に関する研究（「ONFH 定点モニタリングシステム」）に関する情報公開

1. 研究の対象

- 1) 1997年1月1日以降に当院で特発性大腿骨頭壊死症と診断された患者さん
- 2) 1997年1月1日以降に当院で特発性大腿骨頭壊死症に対して何かしらの手術治療を受けた患者さん

2. 研究目的・方法・研究期間

難病である特発性大腿骨頭壊死症 (idiopathic osteonecrosis of femoral head, ONFH) について、わが国における臨床疫学特性を明らかにする。

記述疫学。

参加者のカルテ上の集積期間 1997年～2022年3月31日

研究実施期間は実施承認日から2025年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

①新患症例

患者 ID またはカルテ番号、性、年齢、確定診断時年齢、発症時年齢、確定診断時の検査所見および病型・病期分類、大腿骨以外の骨壊死の有無、ステロイド全身投与歴（対象疾患、期間・最高投与量・パルス療法有無など）、臓器移植歴、習慣飲酒歴、喫煙歴など

②手術症例

患者 ID またはカルテ番号、性、年齢、手術時年齢、術直前の病型・病期分類、術式、過去の手術施行の有無と術式など

4. 外部への試料・情報の提供

データセンターは大阪市立大学医学研究科公衆衛生学教室にあります。データの提供は、本学の責任者が郵送にて行います。

資料、情報が提供される場合には当院で連結可能匿名化をおこなった上で資料の提供を行います。

5. 研究組織

大阪市立大学医学系研究科 公衆衛生学 ほか

特発性大腿骨頭壊死症定点モニタリングシステム参加 36 機関

難病情報センターホームページ 特発性大腿骨頭壊死症（指定難病 71）

(<http://www.nanbyou.or.jp/entry/160>)

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

説明担当医師

所属職名氏名 名古屋大学附属病院整形外科 整形外科医員 竹上靖彦

(電話 052-744-1908 、ファックス 052-744-2260)

研究責任者：

名古屋大学大学院医学系研究科 運動・形態外科学 整形外科

講師 関泰輔

研究代表者：

大阪市立大学大学院医学研究科 公衆衛生学

教授 福島若葉